

4月24日(日) 晴れ 亀徳→奄美大島 古仁屋港

5:30に起床し7:30に出港。起きてから出港まで2時間あるとゆっくり食事をして落ち着いて出港の準備ができる。トイレも済ますことができるのだ。はじめ西の風、風力2、後風力3~4。快走である。15:00ゲストバースに着岸。葛西氏が出迎えてくれる。

4月27日(水) 雨 古仁屋港

到着以来天気が悪く、古仁屋に停泊中である。隣に停泊中の福岡のヨットのオーナー金子氏や葛西氏と一杯飲みをしたり、本土から移住してきたという義(よし)ご夫妻とおしゃべりをしたり、艇の点検をしたり買い物をしたりして過ごしている。今日は雨が少し弱くなったので、フェリーに乗って向いの加計呂麻島の観光である。生間(いくしま)まで20分、260円。ここは「男はつらいよ」のロケ地。浅丘ルリ子扮する「リリーの家」もあるのだ。夕方、義夫妻に誘われ、ホテルの五右衛門風呂に入り4人で食事。奄美名物「鶏飯(けいはん)」を初めて食べる。不思議な味。夜、前線の通過で雨が降ってきた。

4月28日(木) 29日(金) 晴れ 古仁屋→宝島 前籠(まえごもり)港

北西の風が結構吹いているがなんとか出られるだろう。義氏が自家製のラッキョウの酢漬けとブタ味噌を差し入れてくれる。16:00出港。オーバーナイトで宝島を目指す予定である。北西の風、風力4~5。義氏がモーターボートで途中まで見送ってくれるが20フィートにはきつい波だ。大島海峡を抜けるまで機帆走。外洋に出ると波と風が一段と強くなってきた。3ポンのメインと小さくしたジブで帆走する。ネコたちは段ボール箱の中で2匹抱き合い丸くなっているのだ。29日11:00、前籠港到着。港内には漁船2隻いるのみ。



4月30日(土) 曇り後雨 前籠

島内をウォーキング。ヨットの生活では運動不足になりがちなのでチャンスを見つけ極力運動するように心がけているが、今日は少し距離を延ばしてみた。東方向へ歩く。波打ち際から100メートルくらい内陸まで海浜植物の素適なお花畑が広がっているのが見える。

5月1日(日) 雨時々曇り 前籠港

日付が変わる頃から南東の風が強まる。時々30ノットオーバーのブロー。早朝、風向が西よりにシフトし少し弱まり、昼頃より天気が回復し気温も上昇してきた。ふと見るとあられがない。脱走だ!横抱きさせてもらっている島通いの連絡船<ななしま>のデッキでのんびり横になっているではないか。一時は海に落ちたかとあせったぞ。とんでもない娘だ。

## 2012 納会リベンジヨットレース

海面：函館湾  
2012.10.21

レース委員長： 0

第1レース スタート時刻
10時00分00秒

### 第1レース

エントリーNo.	艇名	艇種	T on T レーティング	フリー	フィニッシュ時刻	所要時間	着順	修正時間(秒)	順位
1	カナイII	Y-28S	0.6792	函館	11時28分15秒	1時28分15秒	6	3596	4
2	NANA	Y-30SII	0.7511	函館	11時08分12秒	1時08分12秒	3	3074	1
3	サムライVII	ジャヌー35 O/D	0.8788	函館	11時04分27秒	1時04分27秒	2	3398	2
4	クリスマスナンバー	バンドフェット30	0.8850	函館	11時30分19秒	1時30分19秒	7	4796	7
5	マイウェイ	ミラベル375	0.9155	函館	11時02分40秒	1時02分40秒	1	3442	3
6	速鳥	Y-30S	0.8324	函館	11時27分28秒	1時27分28秒	5	4368	6
7	勸進丸	アルピンパラード30	0.7124	函館	11時26分25秒	1時26分25秒	4	3694	5
8	0	0		函館					
9	0	0		函館					